

What's BEST!インストール手順

LINDO 社パッケージ「What's BEST!(Version9)」をインストール(導入)する手順を御説明します。

What's BEST!は、Microsoft 社の表計算ソフトウェア「EXCEL」のアドインとして利用します。

この為、インストール後の設定が LINDO 社の他のパッケージと異なります。

インストールは、大別して以下の3ステップで行います

- Step1 : What's BEST!のセットアップ
- Step2 : Excel 上にてアドインの有効化
- Step3 : ライセンスキーの適用

Windows2000 以前 (NT4. 0、Me, 98) の場合、Windows からの確認メッセージが一部無い場合があります。

Excel の古いバージョンの場合、不要となるメッセージもあります。

なお、Excel2003 以前の場合、列数の制限が 512 列に制限されます。Excel2007 ではこの制限がなくなっておりますので、Excel2003 以前をお使いの場合 Excel2007 への更新をお勧めします。

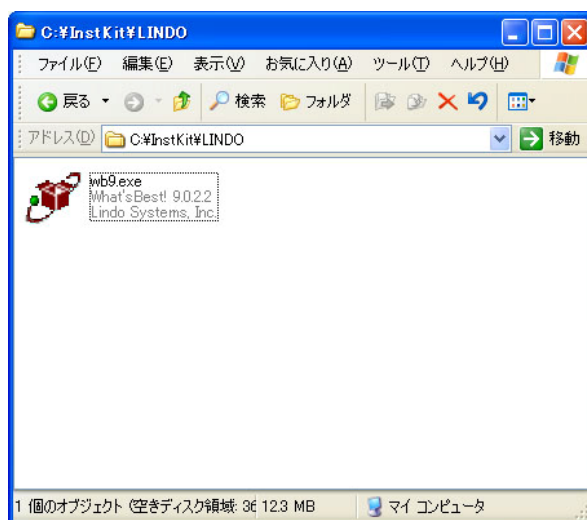
STEP 1 : What's BEST!のセットアップ

まず、What's BEST!のインストールを行います。

インストールに際し、インストール先の設定が必要となります。なお、インストール先のフォルダに書込み権限が無いとインストールが実行できません。この観点から管理者権限を持ったユーザによる作業を推奨します。

STEP1-1:インストーラの起動

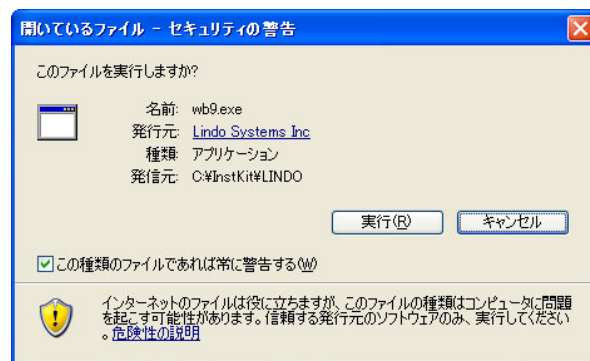
- ・ CD よりインストールの方は、CD のルート(最上位フォルダ)にある What's BEST! のセットアップファイルを起動(ダブルクリック)してください (通常は CD をセットするだけで Step2: インストールの確認に進みます)。
- ・ ダウンロード方は、ダウンロードしたファイルを起動(ダブルクリック)してください。



STEP1-2a: インストールパッケージの展開確認 (セキュリティ警告)

WindowsXP 以降の OS では、インストールパッケージの展開に際し、警告が表示されます。

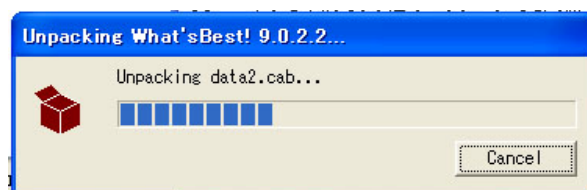
「実行」を押してください。



STEP1-2b: インストールパッケージの展開

インストールパッケージが、作業用ファイルとして展開されます。

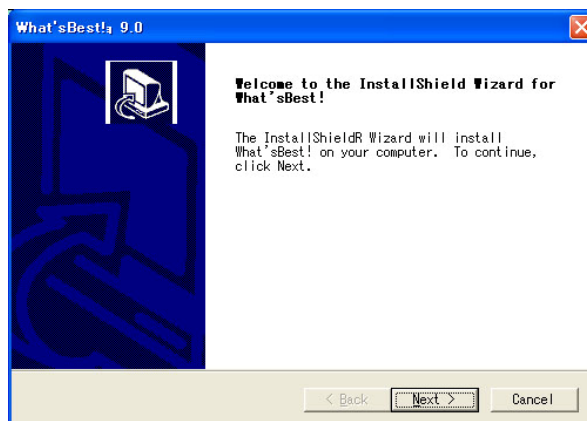
(ここでは、何も操作する必要はありません)。



STEP1-3: What's BEST!インストール開始の確認

インストーラによるインストール開始の可否を問い合わせて来ます。

「Next >」を押してください。

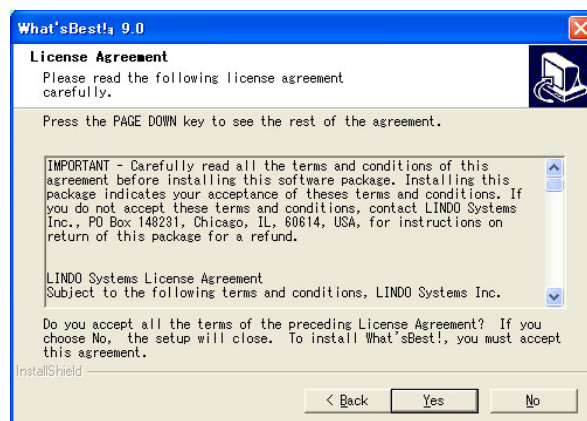


STEP1-4: ライセンス同意書

What's BEST!のライセンス許諾契約書が表示されます。

契約内容に同意いただける場合、「Yes」を押してインストールを実施して下さい。

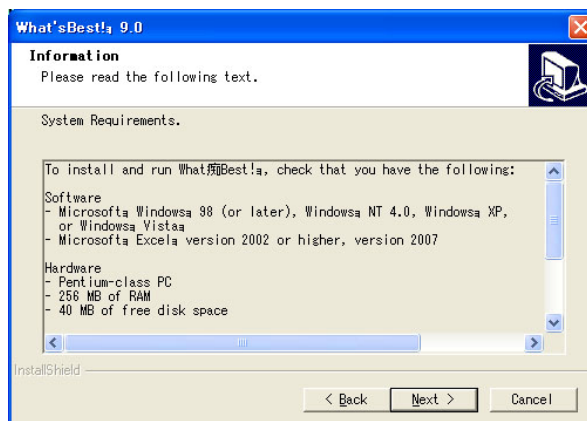
同意頂けない場合、「No」を押してください。この場合 What's BEST はインストールされません。



STEP1-5:システム必要資源の確認

What's BEST!の実行に必要なシステム要件を確認します。

「Next」を押してください。

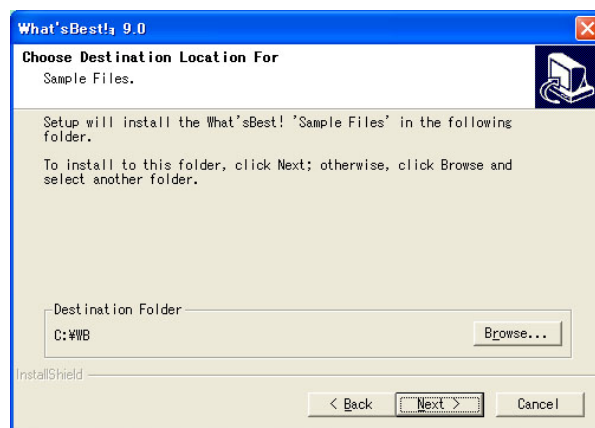


STEP1-6:インストール先の指定

パッケージをインストールするフォルダを問い合わせて来ます。デフォルトはパッケージ名のフォルダ（この例では「c:\WB」）となります。

インストール先フォルダは「Browse」ボタンにより任意のフォルダに変更することができます。

「Next>」ボタンによりインストールを続けます。



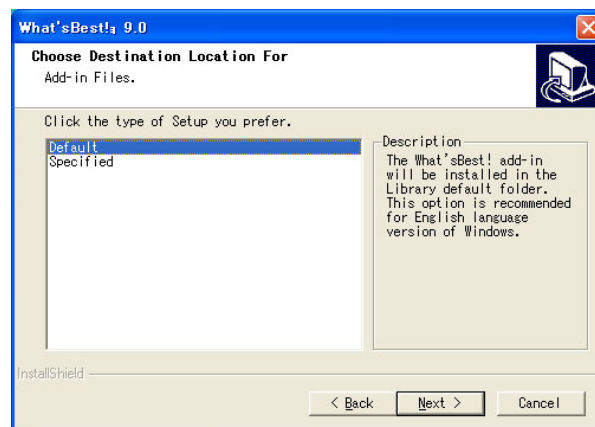
STEP1-7:アドインファイルの導入先指定

アドインファイルの導入先を指定します。

特に支障がなければ「Default」を選択してください。（MS/Officeのアドイン格納先フォルダとなります）。

「Specified」を選択し、任意の格納先を指定することも可能です。

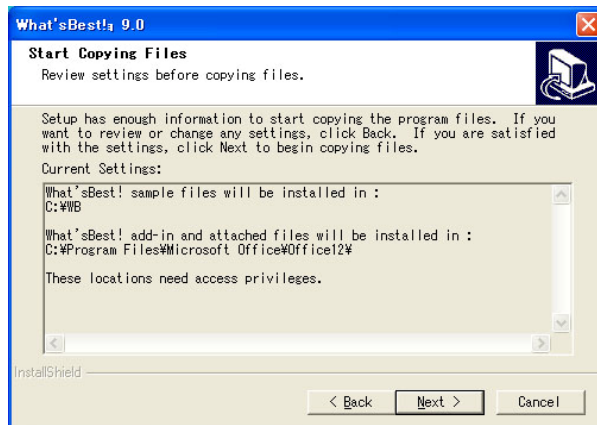
「Next>」ボタンを押し、インストールを継続してください。



STEP1-8:: 設定内容の確認とインストールの開始

ここまでで設定した内容（おもにインストール先）の確認画面が表示されます。「Back>」ボタンにより戻り、設定を変更することもできます。

「Next>」ボタンを押し、インストールを実行します。



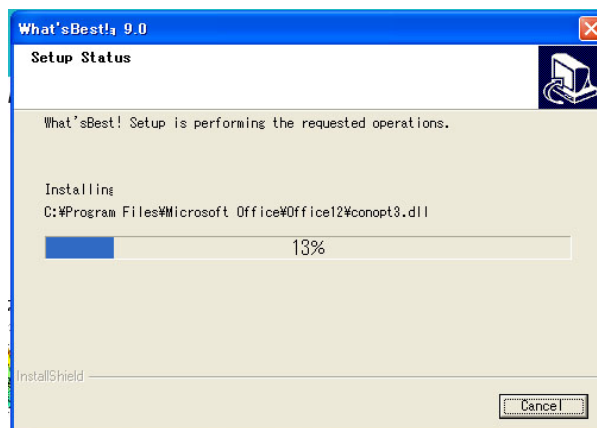
STEP1-9: インストールの進行

指定内容に基づき、インストールを実行します。

ここでの操作は有りません。

インストールが終了すると、自動的に MS/Excel が実行されます。

「Step2 : Excel アドインの有効化」に進みます。



STEP 2 : Excel アドインの有効化

Excel2003 以降の環境では、セキュリティの観点よりアドイン及びマクロは設定をしないと有効になりません。ここでは、What's BEST!を信頼できるアドインとして登録する作業を行います。

STEP2-1 : MS/Excel が起動されます

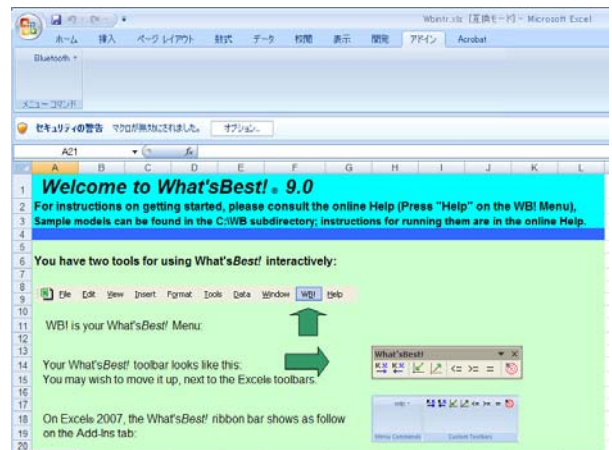
What's BEST!のインストール作業が終了すると、インストーラが自動的に Excel を起動します。

(画面は Excel2007 の例です)。

What's BEST の機能は、EXCEL の「アドイン」として利用します。

しかし、この時点では、「アドイン」のメニューを選択しても What's BEST ! の機能を利用することができません。Excel のメニュー下にある「マクロが無効にされました」のメッセージがその原因です。

これは、Excel2003 以降のバージョンにおいて、マクロウイルスなど悪意を持ったマクロ及びアドインの機能を制約していることに依ります。



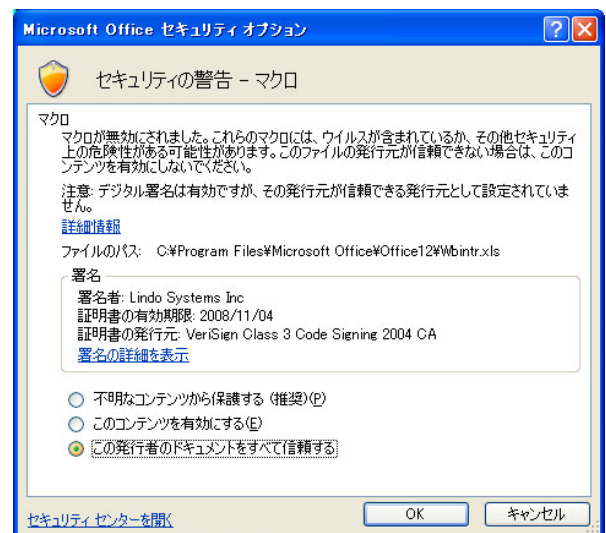
STEP2-2 : セキュリティオプションの設定

What's BEST!を信頼できるマクロ/アドインとして登録・設定します。

「この発行者のドキュメントをすべて信頼する」のラジオボタンを選択してください。

「このコンテンツを有効にする」でも構いません。この場合、バージョンアップ時に同様の操作を必要とします。

「OK」ボタンを押します。

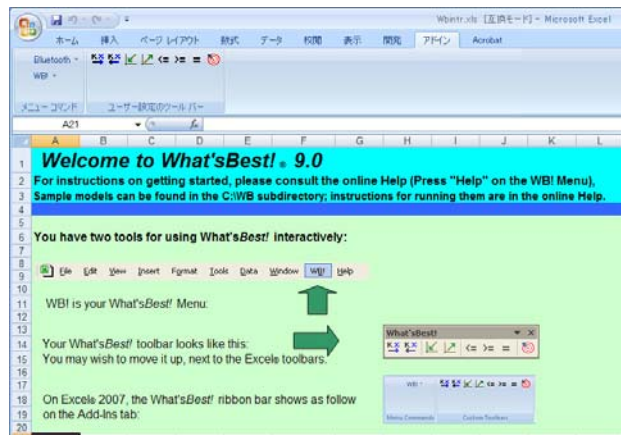


STEP2-3:アドインの有効化 確認

Step2-1 で参照したアドインメニュー選択時の Excel に戻ります。

セキュリティオプションが有効になると、アドインのメニューに「WB!」(What's BEST!) が選択可能となり、What's BEST!の機能メニューも表示されます。

この設定は、利用 PC において一回設定することにより、次回以降の起動時には自動的に What's BEST!は信頼済みアドインとして機能が有効となります。



次に「STEP 3 : ライセンスキーの適用」を行います。

STEP 3 : ライセンスキーの適用

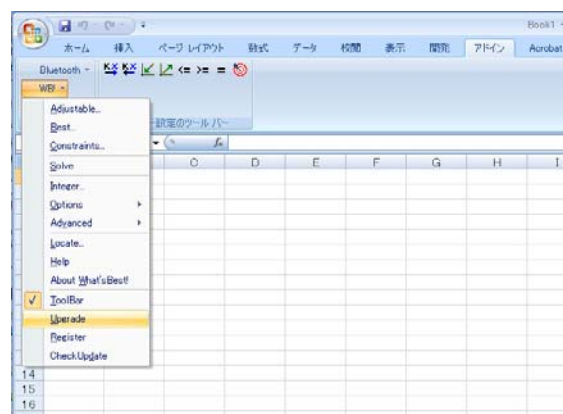
Step 2 までの操作により、What's BEST!の機能を利用できるようになりましたが、この時点ではデモ版として利用できる状態です。

お買い上げいただいた正式版としての機能を利用するためには、ライセンスキーの適用が必要となります。ライセンスキーを適用することで、ご購入頂いた製品の保証するモデルサイズおよびオプションが利用可能となります。

STEP3-1 :What's BEST!メニューの操作

ライセンスキーの適用は、What's BEST!のメニューより行います。What'sBEST 自体が MS/Excel のアドインですので、まず MS/Excel を起動し、メニューの「アドイン」から「WB!」をクリックして下さい。

ここで表示されるメニュー (左の画面) にて「Upgrade」を選択します。



Step3-2 : ライセンスキーの入力に進みます。

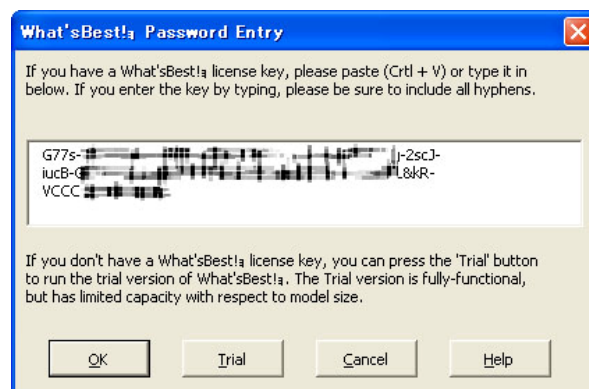
STEP3-2:ライセンスキーの入力

ライセンスキーの入力画面が表示されます（画面タイトルは「Password Entry」となっています）。

画面の入力域に、Lindo Japan よりお送りしたライセンスキー情報を正確に入力して下さい。コピー&ペースト (Ctrl+C & Ctrl+V) による入力をお勧めします。

入力後、「OK」ボタンを押します。「Step3-3 ライセンスキー内容の確認」に進みます。

なお、ライセンスキーに誤りがあると、エラーメッセージを表示し、キーの登録を拒否します。入力内容を確認して下さい。大文字小文字を認識します。「-」も必要です。全角（2バイト文字）は使えません。



STEP3-3:ライセンスキーの内容確認

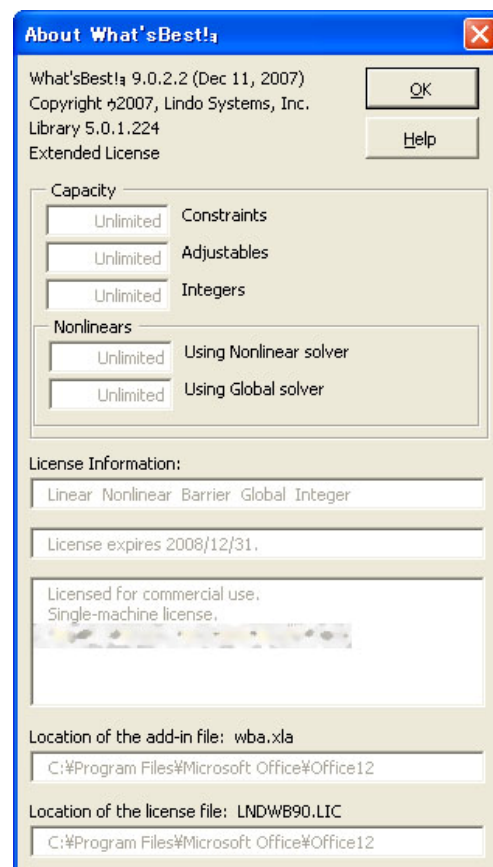
ライセンスキーが正しいものであることが確認されると、ライセンスキーの確認画面が表示されます。

モデルサイズ、利用可能オプションが表示されます。念の為確認をお願いします。

確認後、「OK」ボタンを押します。

以降、正式版として What's BEST! をご利用いただけます。

なお、この確認画面は、What's BEST! のメニュー「About What's Best!」で随時表示させることができます。



インストール作業終了

以上の手順によりインストール（セットアップ）が完了します。

アプリケーションの実行・および操作方法の詳細は、各アプリケーションのマニュアルをご参照ください。